

前回調査からの見直し箇所について

(1) 市民意識調査

| 設問 | 見直し内容 |
|---------------|--|
| 対象 | 「人権に関する名張市市民意識調査」(R5) に準じ、対象者の年齢を 20 歳以上から満 16 歳以上に変更しました。 |
| 問 2 | 対象を満 16 歳以上にしたことで、選択肢に「10 歳代」を追加しました。 |
| 問 3 | 「令和 6 年度 男女共同参画とジェンダーギャップに関する県民意識調査」(※以下、「R6 県調査」とする) を参考に、選択肢 9 の「無職」を「働いていない」に変更しました。 |
| 問 4 | 同棲中の異性カップルや、同姓カップルにもスムーズにご回答いただけるように、選択肢 2「夫婦のみ」にかっこ書きで(事実婚を含む)を追加しました。 |
| 問 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢の「男性の方が非常に優遇されている」、「女性の方が非常に優遇されている」の「非常に」という言葉を削除しました。 ・ R6 県調査を参考に、選択肢 D の「NPO」を「PTA」に変更しました。 |
| 問 9 | より多くの市民に名張市男女共同参画センターを知っていただけるよう、ホームページの QR コードを追加しました。 |
| 問 10 | 市民の市に対するニーズを把握するため、R6 県調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問 11・12・13 | より詳細な市民の性別役割分業意識を図るため、「令和 4 年度 内閣府男女共同参画社会に関する世論調査」(※以下、「R4 国調査」とする) を参考に設問を追加しました。 |
| 問 14 | 同棲中の異性カップルや、同姓カップルにもスムーズにご回答いただけるように、選択肢 1「既婚(事実婚を含む)」を、選択肢 1「既婚」と選択肢 2「結婚していないがパートナーと暮らしている」に分けました。 |
| 問 15 | R6 県調査を参考に、選択肢 9 の「無職」を「働いていない」に変更しました。 |
| 問 16 | 選択肢 O「高齢者や障がい者などの介護・介助」について、名張市は「障害者」と表記していることから、「高齢者や障害者などの介護・介助」に変更しました。 |
| 問 20 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢 1「主に男性が行う」を、「すべて男性が行う」に変更しました。 ・ 選択肢 5「主に女性が行う」を、「すべて女性が行う」に変更しました。 |
| 問 25・26・27・28 | 職場における男女平等の実態把握のため、R6 県調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問 31 | R6 県調査を参考に、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 選択肢 1「職業は一生持たない」を、「女性は働かない方がよい」に変更しました。 ・ 選択肢 4「結婚や子育てなどで一時的にやめるが、子育ての時期が過ぎたら再び職業を持つ」を、「子どもができて、産前・産後休暇や育児休業などを利用しながら、ずっと働き続ける方がよい」に変更しました。 |
| 問 33 | 問 32 の選択肢 4「働きにくい環境である」の詳細な理由を把握するため、設問を追加しました。 |
| 問 34 | R6 県調査を参考に選択肢 7、9、10 を追加しました。 |
| 問 35 | R6 県調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問 36・37 | 市民の社会活動及びその理由について把握するため、「令和元年度 伊賀市男女共同参画に関する市民意識調査」を参考に設問を追加しました。 |

| | |
|--------|---|
| 問42 | R6 県調査を参考に、 <ul style="list-style-type: none"> ・選択肢12「LGBT」を「LGBTQ」に変更しました。 ・選択肢に13「性的指向」、14「性自認」を追加しました。 |
| 問43 | R6 県調査を参考に、 <ul style="list-style-type: none"> ・選択肢B「性的行為を強制される」に、「避妊の非協力など」を追加しました。 ・選択肢F「外出を制限される」に、「友人・家族との付き合いの禁止など」を追加しました。 ・選択肢H「物の破壊（部屋を物を壊して脅かす）など」を追加しました。 |
| 問45 | <ul style="list-style-type: none"> ・選択肢2「家族」に、「親戚」を追加しました。 ・選択肢5「公的な相談機関」に、詳細「まちの保健室、名張市男女共同参画センター、名張市総合福祉センターふれあい内女性相談室」を追加しました。 |
| 問47 | R6 県調査を参考に、設問を追加しました。 |
| 問48、49 | 性の多様性について、R6 県調査を参考に設問を追加しました。 |
| その他 | 10 ページに、DV 相談機関の情報として「DV 相談+」を追加しました。 |
| 削除した設問 | <ul style="list-style-type: none"> ・問16「子育てやしつけに関する次の事項のうち、あなたが父親の場合は、何に最も力を入れたいですか。あなたが母親の場合は、父親にどんなことに最も力を入れてほしいですか」を削除しました。 ・問27「あなた自身やあなたの周囲で、女性が職場において以下のような経験（マタニティ・ハラスメント）をしたことがありますか。次の中から選んで○をつけてください」を削除しました ・問28「あなた自身やあなたの周囲で、男性が職場において以下のような経験（パタニティ・ハラスメント）をしたことがありますか。次の中から選んで○をつけてください」を削除しました |
| 軽微な修正 | <ul style="list-style-type: none"> ・問19の選択肢6「保育所、託児所などの保育施設」を、「保育所（園）などの保育施設」に変更しました。 ・選択肢の順番が変わっている箇所があります。 ・アンケート全体で使われていた「等」を、ひらがなの「など」に修正しました。 ・アンケート全体に、「○は1つ」や「○はいくつでも」という表記を追加しました。 |

(2) 事業所アンケート

| 設問 | 見直し内容 |
|--------|---|
| 問1 | 総務省の統計基準等に準じ、選択肢8「不動産業」を「不動産業・物品賃貸業」を変更しました。 |
| 問4 | 女性管理職が少ない理由を把握するため、「令和元年度 伊賀市男女共同参画に関する事業所意識調査」(※以下、「R1 伊賀市事業所調査とする」)を参考に設問を追加しました。 |
| 問5 | 選択肢について、「あてはまらない」を「わからない」に変更しました。 |
| 問6、7、8 | 部署における男女の配置状況について把握するため、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問11 | 女性管理職の登用方針について把握するため、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問12 | 女性従業員の能力活用における事業所の課題について把握するために、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問13 | 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定状況について把握するため、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問14 | 「女性活躍推進法に基づく認定制度」の認知度について把握するため、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問15 | 選択肢10「特に何もしていない」、11「その他」を追加しました。 |
| 問18 | 育児・介護休業制度の活用を進めていく上での事業所の課題について把握するため、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問19 | 「セクシュアル・ハラスメントの防止」を、「ハラスメント全般の防止」に変更しました。 |
| 問24、25 | 多様な働き方についての事業所の考えを把握するために、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 問26 | 事業所の名張市に対するニーズを把握するため、R1 伊賀市事業所調査を参考に設問を追加しました。 |
| 軽微な修正 | <ul style="list-style-type: none">・ 選択肢の順番が変わっている箇所があります。・ アンケート全体で使われていた「等」を、ひらがなの「など」に修正しました。・ アンケート全体に、「○は1つ」や「○はいくつでも」という表記を追加しました。 |